

小樽商科大学紀要論文の投稿に関するチェックシート（著者用）

令和 年 月 日

論文名：

所属：

職名：

氏名：

メールアドレス：

小樽商科大学紀要（商学討究・人文研究）に投稿する下記の論文について、1～9の内容を確認のうえチェックを入れてください。本チェックシートは、著者の責任において確認を行うものであり、掲載内容の学術的妥当性を保証するものではありません。

1（表現の妥当性）

☐ 誹謗中傷または名誉毀損に該当し得る記述はありません。

☐ 差別的または侮辱的な表現はありません。

☐ 個人情報の不適切な記載はありません。

2（学術論文としての体裁）

☐ 本文の構成に矛盾や齟齬はない（章・節等の番号や区分）

☐ 引用文献、参考文献のすべての文献が本文で参照しているか（または引用は行っていない）

☐ 図表を使用している場合、図表番号及び出典が記載している（または図表は使用していない）

☐ 脚注または注は適切に記載している（または使用していない）

3（二重投稿・重複投稿の不存在）

☐ 本論文は、現在他誌へ投稿中ではありません。

☐本論文は、既発表論文と実質的に同一内容ではありません。

☐既発表研究との関係は本文中で明示しています。または既発表研究は使用していません。

4（研究倫理の遵守）

☐本論文は、本学研究倫理規程および関連法令を遵守しています。

☐データは、適法かつ適切に取得されたものであり、データの捏造、改ざん、虚偽表示は一切行っていません。またはデータは利用していません。

☐個人が特定される可能性のあるデータについては適切な配慮を行っています。または、個人が特定される可能性のあるデータは利用していません。

☐第三者（例：自治体、企業等）から提供されたデータについては、利用条件を遵守しています。または、第三者から提供されたデータは利用していません。

5（生成 AI の利用）

☐生成 AI を利用した場合、著者が最終的な内容の責任を負うことを理解しています。

☐生成 AI を利用した場合、その利用範囲および方法を適切に明示して、AI 生成物を自らの独創的成果として偽ることはしていません。または生成 AI は利用していません。

6（問い合わせ・異議申立てへの協力）

☐本論文に関し、読者その他第三者から問い合わせ、異議申立て、研究不正の指摘等があった場合、私は誠実に説明責任を果たし、必要な資料提出に協力します。

7（法的責任）

☐本論文に起因して第三者との間に問題が生じた場合、著者が一次的責任を負うことを理解しています。

8（掲載後対応）

☐ 本論文掲載後に内容・その他の問題が認められた場合、修正、訂正または撤回等の対応に応じます。

9（共同著者）※共著者がいる場合のみチェックしてください。

☐ 共同著者全員が本論文の内容を確認しています。

☐ 本論文に共同著者がいる場合、本チェックシートの内容を共有し、全員の同意を得ています。